



2022

年頭ご挨拶

警察庁
生活安全局保安課長
小堀 龍一郎



新年あけましておめでとうございます。旧年中は警察行政の各般にわたり格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴協会におかれましては、ゲームセンター等営業の適正化を図る活動はもとより、青少年の健全育成を目指した活動や「こども110番」の活動などの社会貢献活動にも積極的に取り組まれており、心から敬意を表する次第であります。

さて、最近のゲームセンター等営業を取り巻く情勢をみますと、依然として、ゲーム機等を使用した賭博事犯のほか、風営適正化法の違反行為も見られるところです。

警察としては、引き続き、違法行為に対する厳正な取締りを行い、ゲームセンター等営業の一層の健全化に努めてまいりたいと考えております。

国民がより安心して楽しむことのできる施設としてアミューズメント業界が発展するためには、貴協会による取組が不可欠であります。貴協会におかれましては、風営適正化法の趣旨を十分に御理解いただくことはもとより、地域との良好な関係を保ちつつ、アミューズメント業界の更なる健全化のため、一層力を発揮していただきたいと思っております。

なお、地球温暖化対策に関しましては、2013年度に策定した「低炭素社会実行計画（2020年度のCO2排出量を2012年度比8.9%削減、2030年度のCO2排出量を2012年度比16.6%削減）」を着実に実行に移し、大きく目標を達成している中、更なるCO2排出量の削減に取り組まれていると承知しております。今後も継続したCO2排出量の削減に取り組んでいただきたいと思います。

最後になりましたが、貴協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げて、年頭の御挨拶とさせていただきます。

AOU、JAMMAが残した軌跡をこれからはJAI Aが、新たな未来に向かい繋いでまいります。

年頭所感

経済産業省製造産業局
産業機械課長 安田 篤



令和4年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスとの厳しい戦いを余儀なくされた1年でした。新型コロナウイルスにより健康面や生活面などで影響を受けておられる方々に心よりお見舞い申し上げます。足下では、新たに報告されたオミクロン株が多くの国で確認されるなど、新型コロナウイルスとの戦いは続いておりますが、2050年カーボンニュートラル、経済安全保障、人権デュー・ディリジェンスなど、ポストコロナの時代に向けた取組を、引き続き皆様と進めてまいりたいと思っております。

昨年10月には、第6次エネルギー基本計画を閣議決定し、2050年カーボンニュートラル、2030年度の新たな温室効果ガス排出削減目標の実現に向けたエネルギー政策の道筋を示しました。徹底した省エネルギーの推進や、再生可能エネルギーの最大限の導入、非効率石炭火力のフェードアウト、水素・アンモニア、CCUS等を活用した脱炭素型の火力への置き換えを進めるなど、この計画を実行していきます。

新型コロナウイルスの影響もあり、リモートワーク等日常生活におけるデジタル化が幅広く浸透しました。従来の工場の人手不足や生産性向上に対応したロボット等のデジタル技術の活用のみならず、物流や小売業等でのロボット導入や、インフラ点検や離島物流、災害対応でのドローン活用など、新たな技術の活用場が拡大しています。昨年11月には、ユーザー側がロボットを導入しやすい環境、いわゆる「ロボットフレンドリー（ロボフレ）」を実現するための取組の一つとして、経済産業省内においても、コンビニエンスストアのバックヤード作業を行うロボットを導入しました。こうした成果も活用しながら、引き続き、更なる環境整備に努めてまいります。

米中対立の激化や新型コロナウイルスの影響で明らかになったサプライチェーン上の脆弱性に対処するため、重要な生産・技術基盤の強靱化等を通じて、我が国の自律性・技術優位性の確保を強力に進めます。特に、「産業の脳」とも言われる先端半導体の製造拠点の、我が国への立地促進に向けて、「半導体産業基盤緊急強化パッケージ」を打ち出

し、他国に匹敵する形で、複数年度にわたる支援の枠組みを構築します。

サプライチェーン全体での競争力強化を図る上では、企業間の取引適正化も重要な課題です。産業機械業界では、約束手形の利用等廃止も盛り込んだ業種別の自主行動計画の改定に御協力いただきました。この場をお借りして業界の皆様の御尽力に深く感謝申し上げます。引き続きサプライチェーン全体で付加価値を生み出せるよう、望ましい取引習慣の遵守を宣言する「パートナーシップ構築宣言」の拡大に御協力いただくとともに、取引の適正化に向けて、幅広い業界の方々との議論を深めながら取り組んでまいりたいと思っております。

また、福島復興は、経済産業省の最重要課題です。経済産業省では、福島県とともに、「福島イノベーション・コースト構想」の中核となる「福島ロボットテストフィールド」を拠点として、ロボットに加えて、ドローン、空飛ぶクルマといった次世代空モビリティの研究開発・実証や制度整備等を推進しております。昨年は、新型コロナウイルスの影響により延期となっていた「World Robot Summit 2020」を9月に愛知、10月に福島ロボットテストフィールドで開催いたしました。引き続き福島をロボットや次世代の空モビリティのイノベーションの中核地とすべく、取り組んでまいります。

2025年には大阪・関西万博を迎えます。「未来社会の実験場」をコンセプトに、空飛ぶクルマの飛行実現も含めた最新の技術や、その技術を活用した、様々な課題解決の具体的事例を集めて、世界中に発信していきます。日本の、そして、世界の課題解決につながる万博のレガシーを作ることができるよう、政府のみならず、自治体や経済界と一致団結して取り組んでまいります。

これからも皆様の現場の声をお伺いし、それを産業政策に生かしていきたいと考えております。何かお困りごとや御提案などがございましたら、どうぞお気軽にお声を掛けてください。

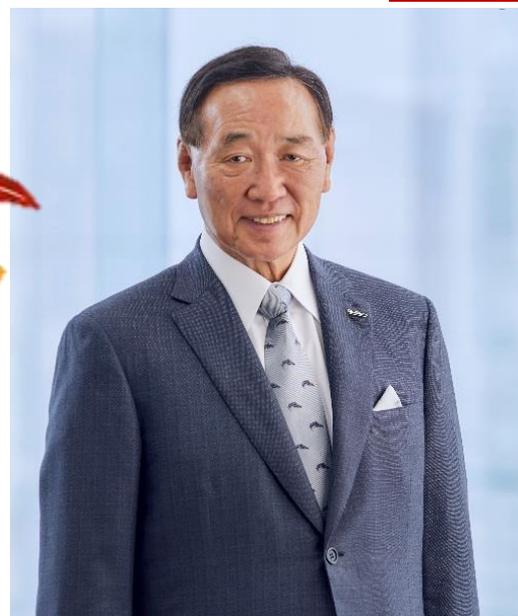
本年が、皆様にとって更なる飛躍の1年となることを祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶



一般社団法人
日本アミューズメント産業協会
会長 里見 治



新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様より格別のご支援、ご協力を賜りましたこと改めて厚く御礼申し上げます。

2022年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べ、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

昨年は2020年に引き続き、世界中が新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の対応に追われる厳しい一年となりました。世界での感染者数は2億6千万人を超え(2021年12月1日現在)、増減を繰り返すものの引き続き高いレベルで推移しております。いまだワクチンの接種率に地域間の格差があることや、また新たな変異種の感染も確認されていることなどを鑑みるとまだ予断を許さない状況は続くと思われ、一方で欧米やアジアの一部地域などではコロナワクチン接種率の高まりに合わせ段階的に経済活動も再開され、コロナ禍で大きく変化した生活も少しずつ落ち着きを取り戻し始めているように感じられます。

さて、昨年の世界における経済環境を振り返りますと、やはり新型コロナウイルス感染症により2020年は大きく落ち込みましたが、2021年に入り欧米を中心に新型コロナワクチンの接種が進んだことで徐々に社会経済活動が再開され、また各国における財政出動をはじめとした大規模な政策効果などもあり、徐々にではありますが回復を続けております。今年も回復基調は続くと思われ、新たに出現するコロナウイルス変異株の感染状況や、世界的な部材等の需給のミスマッチによるインフレ圧力など、様々なリスク要因の状況により回復幅も変わってくるものと思われ。

一方日本に関しても、昨年は2020年の落ち込みから回復基調となりましたが、コロナウイルスの断続的な感染拡大による度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出や、世界的な半導体の供給制約などの影響により、回復幅は当初の予想を下回る事となりました。しかしながら昨年10月以

降は、緊急事態宣言の解除、国民へのワクチン接種の浸透とそれに伴う活動制限の緩和などを背景に、高いレベルで景気回復を果たしており、引き続き半導体をはじめとした各種部材の調達環境や新型コロナウイルスの感染動向など、注視が必要なりiskはあるものの、今年もその回復基調は続くのではないかと予想されます。

レジャー産業界の2021年は、2020年と同様にイベントの中止や延期、イベント会場への入場制限、施設の休業要請、海外・国内への移動の自粛などにより、観光やスポーツ観戦、コンサートや演劇、映画、カラオケといった人の移動やリアルな場所への集客を伴うビジネスがダメージをうけた一方で、家庭用ゲーム、アプリコンテンツ、有料動画配信、有料音楽配信、電子コミック、電子書籍などの在宅レジャーに関しては好調に推移いたしました。昨年10月には緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が完全解除され、行動制限も段階的に緩和されはじめたことにより、観光地や繁華街にも人が戻り、コンサート・演劇やスポーツなど様々なイベントにも観客が戻ってきています。

そのような環境下における昨今のアミューズメント産業界ですが、やはり2020年は新型コロナウイルス感染症による甚大な被害により、それまで5年連続で市場規模が拡大していた状況から一転し、大きく落ち込むこととなりました。公益財団法人日本生産性本部・余暇創研がまとめた『レジャー白書2021』によると、2020年の「ゲームセンター・ゲームコーナー」への参加人口は2019年の1,470万人から1,040万人に、市場規模も2019年の4,440億円から2,890億円へと大きく減少しております。2021年においても緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されたことによる営業制限や街への人流減少の影響などがありましたが、業界全体で感染対策を徹底し、お客様に安心してお楽しみいただける環境を整えたこと、またプライズ事業が引き続き好調

に推移したことなどもあり少しずつ回復してきております。特に緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が完全解除となった10月以降はテーマパークやアミューズメント施設の利用状況も大きく改善してきており、この状況が続けば早い段階でコロナ禍以前の水準に戻せることができるのではないかと思います。アミューズメント機器分野では世界的な半導体などの部材不足の影響により機器の製造に影響が出ており、今後の供給状況の推移に関しては注視していく必要があります。

JAIAの取り組みとしましては、まず新型コロナウイルスの感染状況を鑑み「JAEP02021」の開催を中止し、2021年2月17日、18日の2日間オンライン商談会「JAEP02021 オンラインビジネスミーティング」を実施、1,224名の方にご来場いただきました。

今年2月に予定しておりました「JAEP02022」に関しましても開催について慎重に検討を進めておりましたが、新型コロナウイルスの海外での感染者数の状況や変異種の新たな広がりなどを鑑みると、今後の感染再拡大の懸念が拭いきれない状況であり、関係各位とも意見交換を重ねて慎重に協議した結果、残念ながら開催中止とすることといたしました。JAEP02022の開催を心待ちにさせていただいておりました出展社、来場者及び関係各位には大変申し訳ありませんがご理解賜りますようお願いいたします。

JAIAでは、政府や行政機関から新型コロナウイルス感染症対応策として発出された各種要請や緊急事態宣言などの状況に合わせ、会員の皆様が効果的な対応をとっていただけることを目的に各種指針を定めてまいりました。2020年5月14日には新型コロナウイルス感染症対策専門家会議によるガイドライン作成の求めに応じ、ゲームセンターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防対策として実施すべき基本的事項を整理した『「ゲームセンター」における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』を策定しており、昨年7月、10月には関係官庁による業態別ガイドラインの総点検に合わせ、新たに専門家からの助言をいただき一部改定を行っております。また、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出時には、協会としての対処方針も策定し、

会員の皆様に向け発信しております。今後も新型コロナウイルスの感染状況などを注視していくとともに、お客様はもちろん、店舗従業員スタッフ皆様の健康安全配慮のため、政府や行政機関からの要請、社会情勢などに臨機応変に対応し、アミューズメント産業界としての対応指針を策定してまいります。

JAIAではアミューズメント施設の「キャッシュレス決済普及」に向けた取り組みとして、18社総勢120名の委員が参画するJAIAキャッシュレス決済推進特別委員会を立ち上げ、アミューズメント業界におけるキャッシュレス決済全般に関わる規格標準化を推進してまいりました。今春にいよいよ標準化端末のリリースと共通マスタ・共通データベースの本格運用を開始できる予定で鋭意活動を進めております。キャッシュレス決済を導入することにより、例えば店舗では売上等のデータ管理や在庫管理などが効率化され施設管理業務のスリム化が実現します。また、市場変化への対応として100円玉が根幹となっている現在のビジネス構造から脱却し柔軟な価格設定が可能になります。さらに、ゲームメーカーはゲーム内課金やアイテム課金など、これまでにない新しいゲーム性の提案が可能になります。他にも様々な効果が想定され、導入によって業界全体にもたらされるメリットは計り知れません。普及にはある程度の歳月が必要になるかと思いますが、JAIAが先頭に立ち推進してまいります。

世界ではいまだ新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いておりますが、一方でコロナ禍における新しい生活様式が定着することにより人々は落ち着きを取り戻し、各種経済活動も再開されはじめております。今年は日本経済も上向いていくことが予想されます。私もJAIAは、アミューズメント業界にとって今年が新たな飛躍の一年にできるよう取り組んでまいります。

ぜひ皆様におかれましても、引き続きご指導ご鞭撻を賜れますと幸いです。

最後になりましたが、皆様のご発展とご健勝を心から祈念いたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



施設営業事業部会員のみなさまへ 「設置機械台数の調査」へのお願い

JAIAでは、会費額算出の基礎となる「設備機械台数の調査」を2年ごとに実施しておりますが、その該当年にあたる今年度は、2022年1月14日（金）を締切日に設定して調査を実施します。

関係各位には12月22日付で文書を送付しておりますので、本調査へのご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ先】
 (一社)日本アミューズメント産業協会 施設営業事業部 (担当：羽田)
 TEL 03-6272-9401 Eメール haneda@jaia.jp



セーフティネット保証制度 5号業種指定のお知らせ

(中小企業信用保険法第2条第5項第5号)

中小企業庁によるセーフティネット保証制度における指定業種の申請を経済産業省ならびに警察庁を通して行ってまいりましたところ、引き続き認可がおりましたのでお知らせします。ご活用ください。

中小企業庁

https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm

指定業種

ゲームセンター(通番511 日本標準産業分類8065)

娯楽機械製造業(通番241 日本標準産業分類2722)

その他の産業用機械器具卸売業(通番365 日本標準産業分類5419)

指定期間 令和4年1月1日～令和4年3月31日

(全国的に)業況の悪化している業種に属する中小企業者を支援するための措置です

〈セーフティネット保証制度とは〉

全国的に業況の悪化している業種に属することにより、経営の安定に支障を生じている中小企業者への資金供給の円滑化を図るため、信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で80%保証を行う制度。

〈対象中小企業者〉

- ①指定業種に属する事業を行っており、最近3か月間の売上高等が前年同期比で5%以上減少。
- ②指定業種に属する事業を行っており、製品等原価のうち20%以上を占める原油等の仕入れ価格が20%以上上昇しているにもかかわらず、製品等価格に転嫁できていない中小企業者。
(売上高等の減少について、市区町村長の認定が必要)

内容 (保証条件)

- 対象資金:経営安定資金
- 保証割合:80%保証
- 保証限度額:一般保証とは別枠で2億8,000万円
※セーフティネット保証4号とは併用可だが、同じ枠になる

【一般保証限度額】
2億8,000万円以内

+

【別枠保証限度額】
2億8,000万円以内

【中小企業金融相談窓口】電話03 - 3501 - 1544 (直通)

「改正電子帳簿保存法(電帳法)」、2022年1月1日、施行

経済社会のデジタル化を踏まえ、経理の電子化による生産性の向上、記帳水準の向上等に資するため、令和3年度の税制改正において、「電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律(電子帳簿保存法)」の改正等が行われ、今年1月1日施行された。

これにより、事前申請の廃止やタイムスタンプ要件の見直し等の要件緩和が実施されるだけでなく、電子取引は電子による保存が義務化されることとなり、企業における請求書の取扱いが大きく変わる。なお、事業規模に関わらず企業・個人事業主が対象となる。

電子帳簿保存法4つの改正ポイントは以下の通りとなっている。

- ①承認制度の廃止
- ②タイムスタンプ要件の緩和
- ③検索要件の緩和
- ④電子取引の電子データ保存義務化

電子帳簿保存法とは？

各税法で原則紙での保存が義務づけられている帳簿書類について一定の要件を満たした上で電磁的記録(電子データ)による保存を可能とすること及び電子的に授受した取引情報の保存義務等を定めた法律。

電子帳簿保存法上、電磁的記録による保存は大きく3種類(①電磁帳簿等保存、②スキャナ保存、③電子取引)に区分されている。



<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/pdf/0021005-038.pdf>



「ゲームの日」に、日頃アミューズメント施設で遊ぶ機会の少ない方々に楽しんでいただくべく、各都道府県本部において遊園地・AM施設への招待やAMの出前等を行う〈アミューズメントラブ・エイド〉。今年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の関係で中止を決めた本部が少なくなかったが、毎年楽しみにしているという子どもたちに少しでも気持ちを届けたいと、秋田県本部および長野県本部では接触なしで行えるプレゼント寄贈のみ実施した。

両本部とも児童養護施設に12月、景品等を持参。子どもたちへのクリスマスプレゼントとなった。

秋田県 アミューズメントラブ・エイド

例年、アミューズメントの出前&プレゼント寄贈の2本立てを続けてきた秋田県。前回同様、今回もプレゼント寄贈のみとしたが、例年にも増して施設からの要望を詳しくお聞きしたうえでプレゼント内容を決定した。なお、ぬいぐるみ、雑貨、バッグなど年齢・男女別に分け、ひとりひとり袋詰めして贈っている。

12月17日にプレゼント寄贈に赴いた事務局担当者(ソユー)は、「10年以上、両施設(以下)へのラブエイドを続けて大変喜ばれており、今後も施設側とよく話し合いながらプレゼントの内容等を考え続けていきたい」としている。

〈景品提供=(株)ソユー、北日本通信工業(株)〉

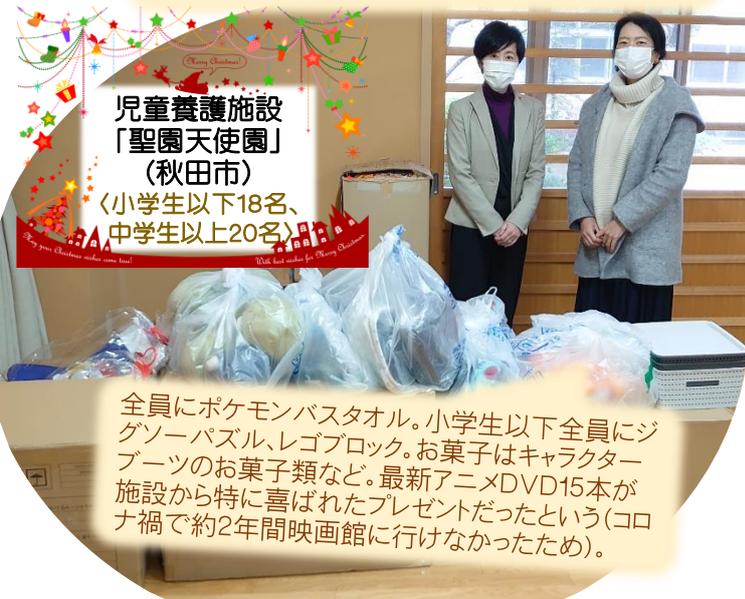


障がい児入所施設
「若竹学園」
(秋田市)
〈小学生以下12名、
中学生以上18名〉

全員に、「ポケモンバスタオル」、「ふわふわボウリングゲーム、ジャンボサッカーなどのおもちゃ」。お菓子はキャラクターブーツの他、中学生以上の大きな子どもたちが多いため、例年以上に用意。施設から特に喜ばれたのは大量のお菓子だったとのこと。

児童養護施設 「聖園天使園」 (秋田市)

〈小学生以下18名、
中学生以上20名〉



全員にポケモンバスタオル。小学生以下全員にジグソーパズル、レゴブロック。お菓子はキャラクターブーツのお菓子類など。最新アニメDVD15本が施設から特に喜ばれたプレゼントだったという(コロナ禍で約2年間映画館に行けなかったため)。

長野県 アミューズメントラブ・エイド

日本アミューズメント産業協会様へ、この度はお菓子プレゼントも頂きありがとうございました。皆とても喜んでいました。2021年総会にゲームの行いたいだけのことを楽しみにしています。



「長期間にわたり様々な我慢を強いられている子どもたちになにかしらの楽しみを!」。趣旨に賛同した景品メーカー32社からの協賛で3つの児童養護施設にプレゼントした。〈「三帰寮」=児童30名、「松代福祉寮」=児童38名、「患愛学園」=児童41名〉

施設からは「(AM施設招待は)子どもたちが毎年とても楽しみにしている行事なので中止になったのは残念でしたが、色々なぬいぐるみやおもちゃなどをプレゼントしていただき喜んでいました」「来年以降また開催いただけるのであればご招待いただけるとうれいす」等の声をいただいたという。

事務局((株)共和コーポレーション)では「ラブエイドの開催を心待ちにしてくれている子どもたちも多く、我々の業界が果たすことのできる役割がまだまだたくさんあるということを改めて感じました」とコメントしている。

パチンコ・パチスロ機 4号転用リスト

「4号転用メダルゲーム機に係る倫理基準の運用規定」に基づき、各メーカーから届出のあった機械をJAIA事務局で実査。転用に際し改造が正当に行われているとJAIAが承認した機械を掲載します。
なお、JAIAでは会員が4号転用メダルゲーム機を製造・販売・オペレーション使用する際に「アミューズメント適合機」マークの表示を義務付けています。

届出会社	4号メーカー	機別	筐体名	機種名	発行日
(株)東プロ	メーシー	パチンコ	プロハンター	PAナムココレクション	2021/12/9
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CRスーパー海物語IN沖縄4	2021/12/9
(株)東プロ	豊丸	パチンコ	プロハンター	Pすしざんまい極上	2021/12/9
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	Pスーパー海物語IN JAPAN2	2021/12/9
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	P大工の源さん 超韋駄天	2021/12/9
(株)東プロ	JFJ	パチンコ	プロハンター	Pとある魔術の禁書目録	2021/12/9
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	パイパースロット	押忍！番長A	2021/12/9
(株)東プロ	タイヨーエレクト	パチスロ	パイパースロット	Sパチスロ北斗の拳 天昇	2021/12/9
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	パイパースロット	S押忍！サラリーマン番長2	2021/12/9
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	パイパースロット	押忍！番長3	2021/12/9
(株)東プロ	北電子	パチスロ	パイパースロット	ファンキージャグラー	2021/12/9
(株)東プロ	北電子	パチスロ	パイパースロット	マイジャグラーIV	2021/12/9
(株)東プロ	大都技研	パチスロ	パイパースロット	S政宗2	2021/12/9
(株)東プロ	三洋	パチスロ	パイパースロット	パチスロ聖闘士星矢 海皇覚醒	2021/12/9
(株)東プロ	ミズホ	パチスロ	パイパースロット	Sバジリスク絆2	2021/12/9
(株)東プロ	ミズホ	パチスロ	パイパースロット	アナターのオトは！？はーです	2021/12/9
(株)東プロ	アクロス	パチスロ	パイパースロット	Sドンちゃん2	2021/12/9
(株)東プロ	サポハニ	パチスロ	パイパースロット	S吉宗3	2021/12/9
(株)東プロ	北電子	パチスロ	パイパースロット	ゴーゴージャグラー2	2021/12/9
(株)JIN	北電子	パチスロ	JIN	みんなのジャグラーC	2021/12/9
(株)JIN	三共	パチンコ	JIN	CRF創聖のアクエリオン 転翅篇α	2021/12/9
(株)マインズ	アルゼ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	大花火	2021/12/10
(株)三田商事	三洋	パチンコ	REACHαシリーズ	P大工の源さん 超韋駄天YTA	2021/12/10
(株)三田商事	メーシー	パチンコ	REACHαシリーズ	PナムココレクションMH	2021/12/10
(株)東プロ	北電子	パチスロ	パイパースロット	マイジャグラーIV	2021/12/17
(株)マインズ	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	P大工の源さん 超韋駄天	2021/12/17
(株)三田商事	三洋	パチンコ	REACHαシリーズ	P大工の源さん 超韋駄天YTA	2021/12/17
(株)三田商事	サンセイ R&D	パチンコ	REACHαシリーズ	CR牙狼 魔戒の花XX-XX	2021/12/17

※2021年12月7日～12月17日の期間に発行されたものを掲載。いずれも盤面販売。

冬季の省エネルギーの取組について

令和3年11月5日に開催された省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議において、「冬季の省エネルギーの取組について」が決定されました。（※内容は下記URLをご参照ください）

国、地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギーに関する取組の推進が求められていることを踏まえて、冬季の省エネルギーの取組の推進に一層ご努力いただくとともに、各位に対してこれらを周知するなど、本取組の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/11/20211105001/20211105001-3.pdf>

広報紙『JAIA press』発行をメールでお知らせします

JAIAプレス編集部では、JAIA会員に【JAIA通信】として『月刊JAIAプレス』発行のご案内をWEB公開と同時に行っています。
メールアドレスを下記アドレスにご連絡ください。

ご登録 & お問い合わせは

fukawa@jaia.jp

TEL03-6272-9401

FAX03-6272-9411

アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン

2014年3月27日制定

2019年9月26日改正

(一社)日本アミューズメント産業協会 [JAIA]

1. 目的

アミューズメントマシンにより提供される景品についてその種類、内容および営業方法を規定することにより、公正な競争秩序を確立するとともに、景品提供営業さらにはアミューズメント業界の将来に向けた健全な発展に資することを目的とする。

2. 定義

本ガイドラインで規定する景品とは風俗営業適正化法第2条第1項第5号で規定されるゲームセンター等における営業において使用される「遊技の結果が物品により表示される遊技の用に供する遊技設備」で提供される物品をいう。

3. 景品の内容

①景品の価額

景品として提供する物品は小売価格でおおむね800円以下のものとする。

小売価格とは、景品専用開発された商品を除き、一般市場における価格とする。

なお、景品専用開発された物品であっても1個あたりの価格はおおむね800円を超えてはならない。

②景品の種類

善良な風俗の保持、清浄な風俗環境の保持および青少年の健全な育成に障害を及ぼす行為を防止する観点から、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らし適合すると認められる景品に限る。

また、食品衛生法の遵守および他者の知的財産権を侵害することがないようにすべきである。

以上の点を踏まえ、次に掲げる物品等をゲームセンター等に設置されるアミューズメントマシンにおいて提供される景品として製造・販売・流通してはならない。

- i たばこ、喫煙器具類およびこれらをモチーフにした物品
- ii 酒類、および酒をモチーフにした物品
- iii 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を目的とする有機溶剤や成分を含有する物品

- iv 青少年の健全な育成や公序良俗を阻害する内容が印刷または記録された各種メディア(図書、写真、フィルム、ビデオテープ、CD-ROM・DVDなどの記録メディア類)
- v 性的な行為の用に供する物品および性器を模した物品
- vi ショーツ、ブラジャー等の下着類
- vii 金券類および類似品
- viii 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品
- ix 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他者の知的財産権を侵害している物品
- x 心身に危害を与える恐れのある物品(レーザーポインター、刃物類)
- xi 動物愛護の精神に反する恐れのある生物

4. 景品提供の方法

- ① クレーン式遊技機等の遊技設備によりクレーンで釣り上げるなどした物品で小売価格がおおむね800円以下のものを提供すること。
- ② 景品は、あらかじめ表示されている物品と同一のものでなければならない。
- ③ 景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- ④ カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- ⑤ 提供した景品をもって他の景品と交換してはならない。
- ⑥ 景品が手渡しで提供される仕組みの遊技の場合においても、本ガイドラインの定めるところにより、景品の取り扱いを行わなければならない。
- ⑦ 風俗営業適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる遊技においては、景品を提供してはならない。

5. 附則

このガイドラインは、2019年9月26日から適用する。

- 防犯カメラを増やしてほしい。トイレに行っている間にメダルがなくならないか心配なので。また、駐車場のカメラも画像が良いものにしてほしい。とにかく安心して遊びたいので。(東京・50歳・♂)
- 子どもがもっと楽しめるメダルゲームがあったらな。難しそうだとやれないから、説明を簡単な言葉で書いたものをわかりやすく置いていただければと思います。(千葉・33歳・♀)
- メダルゲームの基本設定(パチンコやスロット)変更されていないので、常連のイサになってますよ。(愛知・40歳・♂)
- どのゲームにも待ちイス、番号わりふりをお願いしたい。(愛知・28歳・♂)
- 駐車場から店舗入口までの間に庇がなくて、雨の日は困る。(43歳・愛知・♂)
- メンテナンスのできるスタッフを増やしてほしい。(愛知・31歳・♂)
- 駐車場の床を高圧洗浄してほしい。クレーンゲームで獲れる確率がほぼゼロの台は改善すべき。(愛知・43歳・♂)
- ゲームの間の邪魔な仕切りは外してほしいです。(東京・31歳・♂)

子ザーの声



- 多いと週に3回来ています。皆さんとても感じよいスタッフばかりです。ただ、以前もメールさせていただきましたが、ゲームアナウンスが必須なゲームの近くに音ゲーばかり囲まれてしまっていると全くアナウンスが聞こえない時もあり、とても残念です。(東京・36歳・♀)
- 夏でもホットコーヒーが飲みたいです。(東京・46歳・♂)
- 決まったゲームしかやらないですが、メンテが充分にできていない場合は稼働させないでほしい。店員さんの接客も人によって個人差はありますが全体的によくなってきたと思います。そのまま頑張ってください。(東京・44歳・♂)
- 初めて当たったビンゴ、とても楽しかったです。いつもこの店を利用してメダルで遊んでいます。クレーンも楽しいです。トイレもキレイで気持ちいいです。(東京・45歳・♀)
- シルバーサービスを望む。年寄りには使えるお金が結構あるから、サービスがあればもっと来る。メダルゲームでたくさんお金をかけてる人に特になにもないのはダメ。(東京・60代・♂)
- メダルが安くなるクーポンがあると助かります。(青森・26歳・♂)